

一般会計予算決算常任委員会記録

令和 7 年 1 月 6 日

【開催日】 令和7年1月6日（木）

【開催場所】 議場

【開会・散会時間】 午前10時～午前10時4分

【出席委員】

委員長	大井 淳一朗	副委員長	中岡 英二
委員	梶本 真一	委員	伊場 勇
委員	大年 恒夫	委員	奥 良秀
委員	北永 千賀	委員	白井 健一郎
委員	武野 裕司	委員	恒松 恵子
委員	中島 好人	委員	中村 博行
委員	濱本 健吾	委員	福田 勝政
委員	藤岡 修美	委員	藤谷 圭子
委員	前田 浩司	委員	宮本 政志
委員	矢田 松夫	委員	山田 伸幸
委員	脇本 直美		

【欠席委員】なし

【委員外出席議員等】

議長	高松 秀樹		
----	-------	--	--

【執行部出席者】

副市長	古川 博三	企画部長	和西 穎行
企画部次長兼企画課長	河田 圭司	財政課長	別府 隆行
財政課主幹	林 善行	財政課財政係長	久保 弘明
建設部長	井上 岳宏		

【事務局出席者】

局長	石田 隆	局次長	中村 潤之介
庶務調査係長	山田 寿実子	議事係書記	末岡 直樹

【審査内容】

- 承認第6号 令和7年度山陽小野田市一般会計補正予算（第6回）に関する専決処分について

午前10時 開会

大井淳一朗委員長 ただいまから、一般会計予算決算常任委員会を開会します。

本日の審査日程については、お手元のタブレットにありますとおりに進めてまいります。去る11月4日の本委員会に付託されました承認第6号令和7年度山陽小野田市一般会計補正予算（第6回）に関する専決処分について、産業建設分科会での審査が終了いたしましたので、分科会長の報告を求めます。

（恒松恵子産業建設分科会長 登壇）

恒松恵子産業建設分科会長 令和7年10月臨時会におきまして、一般会計産業建設分科会に付託されました承認第6号令和7年度山陽小野田市一般会計補正予算（第6回）に関する専決処分について、令和7年11月4日、委員全員出席の下、審査を行いました。概要です。今回の補正是、令和7年8月に発生した下水道圧送管の破損に伴う補正であり、下水道事業会計で不足する対応経費に対して、一般会計から負担金を支払うため、早急な予算措置が必要となり、令和7年10月3日に専決処分を行ったものです。続いて、論点または審査によって明らかになった事項についてです。歳出では、8款土木費、5項1目都市計画総務費3,026万5,000円の増額です。主な質疑としまして、「この専決処分によって財政調整基金の残高はどうなったか」との質問に「残高は26億8,521万4,000円となった」との答弁、「議会の議決を待たずして10月3日に専決処分を行ったのはなぜか」との質問に「事故が起きたのは8月14日であり、この臨時会の議決では支払いが11月末となる」との答弁がありました。なお、休日返上で対応された業者に対して、支払いは10月末で完了しているとのことです。以上で報告を終わります。委員各位の慎重審査をお願いします。

(恒松恵子産業建設分科会長 降壇)

大井淳一朗委員長 産業建設分科会長の報告が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑はございませんか。

山田伸幸委員 2点ほど聞きます。第1点目が、そもそもこの破損の原因となつたものは一体どういったものだったのかお答えください。

大井淳一朗委員長 山田委員、この議案は、一般会計からの繰出です。なぜその専決処分に至ったのかとか、報告にもありましたように残高はどうなったのかとかといった形での質疑にとどめていただきたいと思います。今の質疑は午後からの本会議でやっていたければと思います。よろしくお願ひします。そのほか、質疑はありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）（発言する者あり）山田委員、二点目は何でしょうか。同じような感じですか。（「そうです」と呼ぶ者あり）承知しました。午後からの本会議でお願いします。ほかに質疑はありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）以上で質疑を終わります。討論を行います。討論はありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）討論なしと認めます。これより承認第6号について採決します。本件に賛成の委員の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

大井淳一朗委員長 全員賛成により本件は承認すべきものと決しました。以上で委員会を散会します。お疲れさまでした。

午前10時4分 散会

令和7年（2025年）11月6日

一般会計予算決算常任委員長 大井 淳一朗